

## 第 5 期摂津市地域福祉計画のイメージについて

令和7年10月 摂津市保健福祉課

## はじめに

### 市長挨拶

★は第4期計画で  
記載なし

## 第1章 地域福祉計画 策定にあたって

### 地域福祉とは ★

#### 計画の目指す役割

- ・社会的な背景
- ・計画の趣旨
- ・地域福祉活動計画との連携
- \*地域共生社会の実現
- \*重層的支援体制整備事業 ★

#### 計画概要

- ・法令根拠
- ・関係計画等との整合
- ・計画の期間
- ・計画の策定手法 ★

#### 計画の推進

- ・計画の推進体制
- ・計画の進行管理
- ・社会福祉協議会との連携

## 第2章 地域福祉を 取り巻く現状

### 社会情勢の動向

- ・福祉関連法制度に係る国の動向 ★
- ・SDGsの推進 ★

### 統計からみる市の現状

- ・人口・世帯の状況
- ・支援を必要とする人の状況

### アンケート調査からみる市の現状【抜粋】

- ・回答者の傾向 ★
- ・地域のつながり方別状況★
- ・地域福祉基盤に係る事項★

### 地域福祉懇談会からみる市の現状 ★

### 課題のとりまとめと今後の方向性

## 第3章 計画の基本的な考え方

### 基本理念

### 基本目標

- I：地域を支える人づくり
- II：住み慣れた地域自分らしく暮らせる環境づくり
- III：市全体で受け止め・支える仕組みづくり

### 一体的に推進する項目

- ・重層的支援体制整備事業実施計画の方針★
- ・権利擁護の推進（成年後見制度利用促進計画）の方針
- ・再犯防止の取組（地域再犯防止計画）の方針

### 施策体系

※施策（取組）は素案にて提示

- 市民やあらゆる主体と協働で地域福祉に取り組むための、指針となる計画であり、計画の概要に係る説明を第1章にとりまとめ

- 新たに重層的支援体制整備事業について掲載

- 第2章で、社会情勢を踏まえ、市の現状・課題のとりまとめを実施

- 傾向として「つながり」の希薄化が見られる中で、繋がり重要視（特に非常時）する声も多く、ライフスタイルの多様化に伴い、地域に対する認識や考え方も様々であると考えられる。

⇒自分にあった地域のつながりができるよう、取組が必要である。

- アンケートや懇談会の意見を踏まえ、基本理念に立ち返り、地域福祉の方向性を確認

- 「人」「環境」「仕組み」の全てが相互に関わる事が必須であることから、それらをキーワードに基本目標を設定

- 課題に対応するために「重層事業」をリーディング事業として取組む必要

# 第3章 計画の基本理念と基本目標

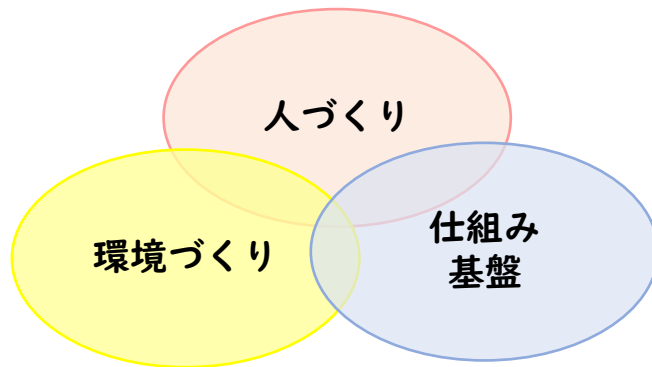
## 1. 基本理念

基本理念：みんなで支え合い育む、  
誰もが安心して暮らせる、  
笑顔あふれるつながりのまちづくり

【みんなで支え合い育む】：みんながそれぞれの役割の中で支え合う

【誰もが安心して暮らせる】：市全体で困りごとを受け止める体制・環境がある

【笑顔あふれるつながりの】：生きがいや居場所があり、孤立することなく自分らしく暮らす



地域に関わる様々な人が地域を支え、  
地域住民みんなが活躍できる環境があり、  
それらを支える仕組み・基盤があることで、  
市全体の地域福祉を実現する。